

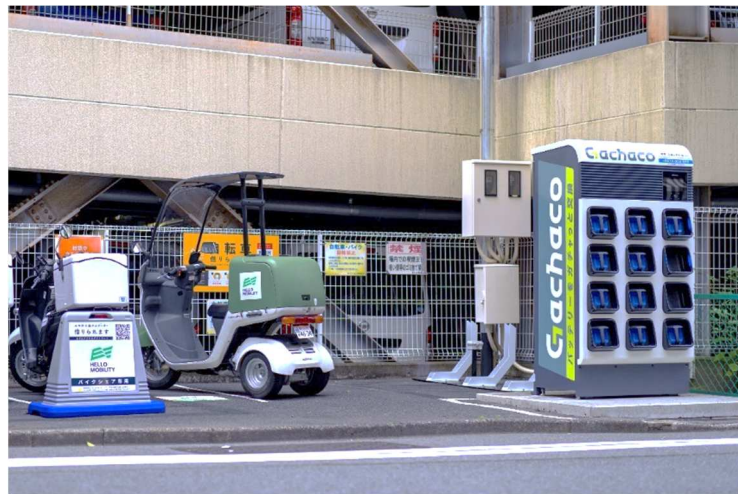
2023年8月23日

報道関係各位

日本パーキング株式会社

時間貸駐車場へのGachacoステーション設置 ～駐車場の「e-モビリティステーション化」を推進～

東京建物グループの日本パーキング株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員:玉井 克彦、以下「当社」)は、当社が運営する時間貸駐車場「NPC24H 三崎町パーキング」内に株式会社Gachaco(本社:東京都港区、代表者 CEO:渡辺 一成、以下「Gachaco」)が展開するGachacoステーション(電動二輪車のバッテリーを街中で自由に交換できるステーション)を設置しましたので、お知らせします。



「NPC24H 三崎町パーキング」内 Gachaco ステーション

「NPC24H 三崎町パーキング」では、シェアリング電動バイク拠点や時間貸駐車場利用者のためのEV充電機の設置、近隣住民などをターゲットにした専用EV充電器使用権付き月極車室の提供などを通じ、e-モビリティの推進とEV利用者にやさしい駐車場づくりを心掛けており、駐車場の「e-モビリティステーション化」実現を目指しております。

今後も、当社は脱炭素社会の実現に向けた取り組みの一環として、駐車場の「e-モビリティステーション化」を推進し、東京都の「EVバイク等利活用促進事業」への貢献にも努めてまいります。

<対象駐車場>

駐車場名 NPC24H 三崎町パーキング
住所 東京都千代田区神田三崎町 3-6-6
収容台数 218台

<https://npc-npc.co.jp/parking/prefecture-13/city-660/parking-566/>



Gachacoステーション



シェアリング電動バイク拠点

当社の脱炭素社会の実現に向けた取り組み

東京建物グループでは、脱炭素社会の実現に向けて、「CO2 排出量を 2030 年度までに 40%削減(2019 年度比)し、2050 年度までにネットゼロを実現する」という温室効果ガス排出量削減の中長期目標を設定しています。当社では、路面太陽光発電システムを活用した ZEP 化実現(※1)や、駐車場のグリーン電力化(※2)、時間貸駐車場への EV 充電機設置の推進などに取り組み、昨年設定した計画を前倒し、2030 年度までに当社が事業で使用する電力を 100%再エネで賄うことを目指しております。

※1:ZEP(ゼップ)とは、Zero Energy Parking(ゼロ・エネルギー・パーキング)の略称であり、「電力の省エネ推進、再エネへの転換、創エネ設備の導入を経て、電力小売事業者からの電力供給を頼らない駐車場」のことを指す。

関連リリース:「自律型太陽光路面発電システムの実証実験を開始」<https://npc-npc.co.jp/company/news/detail/678/>

※2:非化石証書の購入含み、当社が都内で運営する時間貸駐車場の約 80%にて、電力グリーン電力化が完了(2023 年 6 月末時点)

両社概要

名 称	日本パーキング株式会社
所 在 地	東京都千代田区神田神保町 2 丁目 4 番地 東京建物神保町ビル
代 表 者	代表取締役 社長執行役員 玉井 克彦
事 業 内 容	駐車場の開発および運営
設 立	1989 年 6 月
運 営 拠 点	1,933 箇所/80,057 台(2022 年 12 月末日時点)

名 称	株式会社Gachaco
所 在 地	東京都港区港南1丁目8番15号 Wビル 21 階
代 表 者	代表者 CEO 渡辺 一成
事 業 内 容	低炭素・循環型社会を目指すENEOS株式会社と、二輪自動車メーカーの本田技研工業株式会社・カワサキモーターズ株式会社・スズキ株式会社・ヤマハ発動機株式会社の計5社による共同出資にて設立。電動二輪車の共通仕様バッテリーを活用したバッテリーシェアリングサービスを提供。
設 立	2022 年 4 月

本件のお問合せ先:日本パーキング株式会社 人事総務部総務グループ

【SDGs への貢献】

※本リリースの取り組みは、SDGs(持続可能な開発目標)における 5 つの目標に貢献しています。

目標 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

目標 9 産業と技術革新の基盤をつくろう

目標 11 住み続けられるまちづくりを

目標 13 気候変動に具体的な対策を

目標 17 パートナーシップで目標を達成しよう



以上